

## 研究指導の概要

### ■ 教育学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
1 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究倫理と情報倫理のeラーニングを受講する。（1年次5月）</li> <li>・研究テーマ、指導教員を決定する。（1年次4月～2月、SPや領域ごとに時期は異なる。）</li> <li>・教育学関連の多様な専門知識を獲得し、研究課題を見出したり解決したりする方法を身につけるために、専門基礎科目を履修する。（2年次まで随時）</li> <li>・研究を実際に展開し、修士論文を完成させるために、専門科目を履修する。（2年次まで随時）</li> <li>・指導教員の指導の下、研究会での議論等を通して、研究を進める。（2年次まで随時）</li> <li>・2年次生の修士論文中間発表会を参観し、研究の道筋を見出す。</li> <li>・コンピテンスの達成度評価説明会に参加し、履修計画を検討する。</li> </ul>
		B	
		C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究のための基礎科目として、「教育学理論研究」を履修する。</li> </ul>
	秋	A	
		B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究のための基礎科目として、「次世代教育開発研究」を履修する。</li> </ul>
		C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究のための基礎科目として、「Theory of International Education」を履修する。</li> <li>・コンピテンスの達成度評価（1回目、自己評価）により、達成度の自己評価と学びの振り返りを行う。学会発表、TAやインターンシップ経験等、授業以外の活動についても評価を行う。（1年次1月）</li> <li>・修士論文構想発表会または第一回中間指導会にて、研究構想を発表し、研究の方向性や1年次の学修成果についてアセスメントを受ける。（1年次2月～2年次5月）</li> </ul>
2 年 次	春	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究指導会の事前準備として、学位Pリーダーと構成員の協議のもと、副指導教員を決定する。（基礎科学SP）</li> <li>・コンピテンスの達成度評価説明会に参加し、履修計画を検討する。</li> </ul>
		B	
		C	
	秋	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文中間発表会または第二回中間指導会にて発表を行い、研究の進捗を確認し、指導教員以外からも助言を受ける。（2年次6月～10月）</li> </ul>
		B	
		C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピテンスの達成度評価（2回目、自己評価）を行う。（2年次1月）</li> <li>・修士論文を提出し、修士論文最終審査会にて、修士論文の審査を受ける。コンピテンスの獲得状況について評価を受ける。（2年次1月）</li> </ul>